

Forest

森林組合だより

平成28年9月1日

発行

第 110 号



林業大学校生 組合視察

本荘由利森林組合

由利本荘市水林381

TEL 0184-24-4141 (代) FAX 0184-24-4143

HP <http://www.honmori.com/> メール honmori@trad.ocn.ne.jp



連絡員の皆様



小松組合長



本荘地区 斎藤さん

平成28年度 連絡員会議

平成28年7月5日（火）西目町のシーガルを会場に平成28年度連絡員会議を開催しました。

本年度は連絡員130名、役員16名のほか、来賓として、森づくり推進課長並びに、各班長のご出席をいただきました。会議は小松組合長の挨拶に始まり、日頃のご労苦と協力に對してお礼を申し上げるとともに、今後とも引き続き組合員との重要な連絡役として務めてくださるようお願いしました。また、組合から次の事項について報告しました。

- 一、指導・総務事業関係
 - ・ 賦課金のお知らせ
 - ・ 年間行事計画
 - ・ 組合員異動手続き
- 二、林産販売・丸棒加工事業関係
 - ・ 木材価格の推移
 - ・ 西目センター共販市況
- 三、製材加工事業関係
 - ・ 平成27年度西目製材所稼働状況
- 四、造林事業関係
 - ・ 平成28年度造林補助事業について

その後質疑応答要旨は次の通りです。



大内地区 佐々木さん



仁賀保地区 山内さん

《本荘地区 斎藤さん》

Q、共販の14 cm 以下、36 cm 以上の欄に金額がのっていないのはなぜか。

A、14 cm 以下は共販に並べても売れることが少ないため並べていない。新潟などにトラックで運び売っている。36 cm 以上のいいものは秋田市に持っていく。

《大内地区 佐々木さん》

Q、組合で山を買う場合どのように金額を決めているのか。

A、原木で買う場合でも市場の木材価格が基準になるが、搬出路や路網整備状況によっても違ってくる。現場によって違いがある。

《仁賀保地区 山内さん》

Q、松くい虫被害はなくなってきたのか。

A、被害地域については、当地域に関しては、防除しながら対応しているが、被害はなくなっていない。

第22回労働安全衛生大会を開催しました

6月24日、由利の善隣館を会場に、組合の職員、技能班を対象に第22回労働安全衛生大会を開催しました。

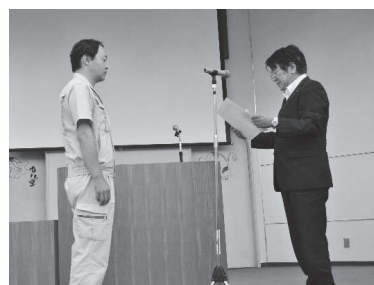
安全講話に本荘労働基準監督署監督安衛課長 山田晃平氏を講師としてお招きし、「チェーンソーによる伐木等作業の安全に関するガイドラインについて!」と題しチェーンソーのみなならず、林業に関しての災害、死亡例を挙げながら非常にわかりやすくご説明いただきました。

続いて、優良運転者の表彰を行い、組合長がこれからの組合、林業の在り方など話されました。



大会宣言

林産班 高野良太郎
私達は、安全管理の重要性及び労働災害防止活動を確認し、本大会の開催を契機に無事故・無災害の決意を新たに、災害防止対策を全力で取り組む事をここに宣言します。



退職者感謝状贈呈

伊藤 公夫

(林販課技能員)

熊谷 芳紀

(林販課技能員)

優良運転者表彰

★無事故無違反

20年

小野 達也

(由利支所長)

阿部 清

(林販課技能員)

15年

須田 渉

(林販課技能員)

佐藤 茂一

(加工課技能員)

佐々木 堅一

(林販課技能員)

10年

堀 美和子

(林販課技能員)

渡邊 良典

(林販課技能員)

加賀 誠

(加工課技能員)

工藤 尚

(林販課技能員)

鳥海支所だより

秋田県天然記念物【千本カツラ】

千本カツラ（せんぼんかつら）：秋田県指定天然記念物
樹齢／推定800年 樹高／35m 幹回／18m
場所／由利本荘市鳥海町栗沢



全国でも屈指のカツラ巨木。1株で1つの森を形成しているかのような特異な姿である。別名「蛇喰（じゃばみ）の千本カツラ」といい、地元では株元に大蛇がすむ山の神として崇められている。

読売新聞「新日本名木百選」選定。





森づくりのワンポイント

(広葉樹施業の基礎 2回目)

第7回

人工植栽について

広葉樹の植栽は、木材利用（用材林）を目的とする場合と、景観の改善や保健休養など修景を目的とする場合などに分けられます。また、近年は、海岸のマツクイ虫被害跡地やブナ林の再生など、生態系の維持・回復を目的としたボランティア活動なども盛んになっています。今回は、人工植栽のポイントについてご紹介いたします。

1. 木材利用（用材林）を目的とする場合（山地植栽）

- 1) 適する樹種……………・地域に合った、市場性の高い樹種（有用広葉樹）
 - ・ブナ、ホオノキ、シナノキ、ケヤキ、クルミ、トチノキ、カツラ、イタヤカエデ、クリ、オオヤマザクラなど（ナラ類は、人工植栽よりは、萌芽更新（4回目で紹介予定）の方が適している）
- 2) 植栽の留意点
 - ①植栽時期……………春植えが望ましい（雪消え直後）苗木の乾燥に注意
（秋植えは、雪害や、ノウサギ等の獣害が心配）
 - ②植栽本数……………用材林仕立ての場合はha当り4000本前後（高密度）
 - ③植栽方法
 - a 斜面下部など土の良い箇所、小面積植栽を実施（0.3ha程度）
（※1haなど広い面積へ植栽する場合は、広葉樹の間にスギを列状に配置するなど混植が良い）
 - b 極力地元産の苗木を調達（根径の太いもの）
（※山取り苗木は、活着率が低下する）
 - c 深植えに注意、植穴に落葉等の混入は不可。施肥する場合は、根鉢上部に均等に
 - d バックホウなど重機での地ごしらえは不可
 - ④植栽後5年程度は整枝などはせず、根が完全に張って、伸びが大きくなってから実施
（幼齢期は気象害や病害虫の被害を受けやすい）

2. 木材利用以外を目的とする場合

1) 適する樹種

目 的	適 す る 樹 種
大径木、樹形が良い	ケヤキ、シナノキ、コナラ、ブナ、トチノキ、カツラ、ハルニレ
花 が 美 し い	サクラ類、アズキナシ、ホオノキ、コブシ、ヤマボウシ、ミズキ、ナナカマド オオカメノキ、エゴノキ、アオダモ、ツツジ類
実 が な る	オニグルミ、クリ、ナラ類、ブナ、ケンボナシ、ツノハシバミ サクラ類、エノキ、オオバクロモジ、ナツハゼ、ツバキ
紅 葉 が 美 し い	カツラ、コシアブラ、カエデ、モミジ類、アカシデ、コマユミ マルバマンサク
成 長 が 早 い 荒 地 に 強 い	ヤマハンノキ、ドロノキ、ヤマナラシ、ウダイカンバ、ヒメヤシャブシ ヤナギ類、ヤマハギ、クサギ、リョウブ

2) 水分特性（湿地、中間、乾地に向くもの）

項 目	適 す る 樹 種
湿 性	オニグルミ、サワグルミ、ハンノキ、ケヤキ、カツラ、コブシ、ベニイタヤ ハウチワカエデ、トチノキ、ミズキ、ヤチダモ
中 間	アカシデ、ブナ、ナナカマド、イヌエンジュ、ヤマモミジ、ヤマボウシ
乾 性	ミズナラ、コナラ、クリ、ヤマザクラ、アオハダ

3) 苗木の入手の可否

項 目	適 す る 樹 種
県 内 で 入 手 可	ヤマハンノキ、ブナ、ミズナラ、コナラ、クリ、ケヤキ、カツラ、アオダモ、コブシ オオヤマザクラ、ナナカマド、ヤマモミジ、イタヤカエデ、トチノキ、ヤマボウシ
県外も含めると可	オニグルミ、サワグルミ、ダケカンバ、ウダイカンバ、アカシデ、カシワ、ハルニレ、エノキ、ホオノキ イヌエンジュ、キハダ、アオハダ、ハウチワカエデ、シナノキ、ミズキ、トネリコ
入 手 難 し い	オヒョウ、アズキナシ、オオバボダイジュ、センノキ

4) 植栽の留意点…1-2) に準ずる

3. 海岸地域に植栽する場合

1) 適する樹種……県の現地調査や植栽試験等により、研究結果がまとめられている。

項 目	適 す る 樹 種
海岸(汀線)から150m以内	クロマツ、(カシワ)
海岸から300m以上～	カシワ、エゾイタヤ、ケヤキ、シナノキ、(ミズナラ)、(タブノキ)、クロマツとの混植がより良い

※()は、風背地(風の弱い箇所)など環境条件の良い箇所は可

2) 植栽の留意点

・海岸地域で広葉樹を植栽する場合は、植穴ごとにパーク堆肥など客土が不可欠
(小バケツで半分程度)

第22回 本荘由利森林組合造林コンクール開催要領

1. 趣 旨

この造林コンクールは、健全な活力ある優良林分を造成し、良質材生産を志向した保育作業の合理化と技術の向上を図り、由利地方民有林の森林整備事業の推進と実績を高めるため、本荘由利森林組合造林コンクールを開催し、合わせて所得向上に貢献することを目的とする。

2. 名 称 本荘由利森林組合造林コンクール

3. 主 催 本荘由利森林組合

4. 実施期間 申込：平成28年 9月1日～平成28年10月15日
審査：平成28年11月1日～平成28年11月29日

5. 実施方法

① 参加資格

本荘由利森林組合組合員とする。(旧由利地方森林組合長会及び本荘由利森林組合主催の造林コンクールで入賞した林分は同一部門での申込はできません。)

② 参加林分の基準

※平成27～28年度中に施業を実施した林分に限る。

A 人工林

(イ) 樹 種……スギ

(ロ) 面 積……0.10ha以上

(ハ) 林 齢……植栽後7年生以上

B 育成天然林

(イ) 樹 種……広葉樹

(ロ) 面 積……0.10ha以上

(ハ) 林 齢……25年生以上

③ 参加部門

第1部 幼齢林の部……7年生～9年生

第2部 枝打ちの部……11年生～30年生

第3部 保育間伐の部……21年生以上

第4部 収穫間伐の部……21年生以上

第5部 育成天然林の部……25年生以上

④ 参加申込

各支所に備え付けの参加申込用紙に記入の上、各支所経由で申し込むものとする。

⑤ 審査方法

審査委員長は、由利地域振興局農林部森づくり推進課長に依頼し、森づくり推進課員及び森林組合職員をもって審査するものとする。

⑥ 審査基準 別に定める。

今後の行事予定

●森林組合まつり……10月16日(日)

●造林コンクール申込期間……9月1日～10月15日



木材市況情報 (平成28年)

単位：円、上段（石当り価格）
下段 ㎡当り価格

			7月4日			8月2日		
樹 種	材 長 m	径 級 cm	本荘由利木材流通センター			本荘由利木材流通センター		
			高 値	安 値	平均価格	高 値	安 値	平均価格
ス ギ	3.65	14下						
		16～22	(2, 285) 8, 227	(2, 212) 7, 962	(2, 253) 8, 109	(2, 269) 8, 167	(2, 009) 7, 232	(2, 250) 8, 099
		24～34	(3, 111) 11, 200	(3, 001) 10, 803	(3, 015) 10, 854	(3, 101) 11, 162	(2, 229) 8, 026	(2, 914) 10, 489
出材量・販売量・販売率			711㎡(2,560石)・771㎡(2,560石)・100%			647㎡(2,329石)・584㎡(2,102石)・90%		

7月：常連に加え、新潟、山形県勢も参加し完売。単価は弱含みながら先月より引き合いは戻ってきた。

8月：引き合いは弱い常連の手当が入り、材質は悪かった2口を除いて完売。単価は全般的に弱い。

本荘由利森林組合林業研究会 第19回通常総会及び視察研修

7月27～28日、通常総会と視察研修を行いました。今回は13名の方々に参加いただき、秋田市を中心に視察に行ってきました。視察先は、山林、製材、木質チップ関係。メインは今話題のユナイテッドリニューアブルエナジー(株)向浜バイオマス発電工場見学です！

バイオマス発電としては東北最大級の20MWを発電、未利用材のチップを使用することによって新たな需要ができ、林業の活性化に繋がるのではないのでしょうか。参加者の皆さん、担当の方にひっきりなしに質問をしまして、関心の高さが伺えました。来年度も是非ご参加ください！



総務課よりお知らせ

●賦課金納入のお願い

納付期限が過ぎておりますが、未納の方は早めに納入をお願いします。納付は、組合本所・支所及び下記の管内金融機関へ納入下さいますようお願いいたします。なお、秋田しんせい農協では手数料がかかりません。

【取扱い金融機関】

秋田銀行管内各支所／北都銀行管内各支所／羽後信用金庫・各支店
山形銀行本荘支店／きらやか銀行本所支店
秋田しんせい農業協同組合各支店

●書類提出のお願い

相続、譲渡、氏名・住所変更等、ありましたらご連絡ください。
変更手続きに必要な書類等をお送りします。



林業大学校生 組合視察！

今年度も林業大学校の生徒が5月2日当組合を視察に訪れました。

本所で各部門の説明を受けた後、西目木材流通センター、製材所そして林産現場の視察を行いました。

将来林業に携わるという志を持った方の集まりとあり、説明を聞く顔も真剣でした。



西目製材所視察風景

木材用語コーナー

今回から「よく耳にするけどわからない」「今さら人に聞けない」等の林業・木材に関する用語を掲載いたします。

●石（こく）

尺貫法に基づく体積の検量単位。
1㎡約3・6石。

●集成材（しゅうせいざい）

断面寸法の小さい木材（板材）を接着剤で再構成して作られる木質材料。

●ラミナ

ラミナとは集成材を構成する挽き板あるいは小角材のこと。



集成材